

令和4年度第6回教育研究評議会議事要旨

日 時：令和4年10月19日（水） 13時00分開会
13時27分開会

場 所：Web 会議

出席者：52名

総長、山口、横田、吉見、増田、山本、菅原、行松、小名木、尾崎、都木、藤森、谷本、網塚（浩）、永井、齋藤、市川（13：20入室）、西邑、野口、門出、佐藤、横井、近藤、河合、矢野（代理）、瀬戸口、幅崎、佐田、久保田、久保、畠山、岩崎、網塚（憲）、滝口、石塚、迫田、久下、堀内、高橋、藤田、川端、長谷山、空井、渥美、渡部、居城（13：06入室）、村上、清水、野町、棟朝、宮下、奥

欠席者：4名

梅原、木原、八若、鈴木

オブザーバー同席：3名

高橋、石川、弼

議事に先立ち、総長から資料に基づき、9月14日の令和4年度第5回教育研究評議会議事要旨の確認があった。

議 題

1 共同研究等に係るインセンティブ制度の導入について

増田理事から、資料に基づき、令和5年度から、共同研究及び学術コンサルティングにおける学術的知見等の価値である「知の対価」を担当教員が民間企業との交渉により獲得し、当該教員の人件費に充当することで捻出した財源を原資に、教員へのインセンティブ施策を実施すること等について説明があり、審議した結果了承され、10月24日の役員会に付議することとなった。

報 告 事 項

1 学生の懲戒について

総長から、学生の懲戒について報告があった。

2 教員の勤務延長に係る選考について

山口理事から、資料に基づき、令和4年4月1日付けでディスティングイッシュトプロフェッサーの称号を付与された教員等のうち、薬学研究所所属の原島秀吉教授及び人獣共通感染症国際共同研究所所属の鈴木定彦教授について、今年度末で定年退職予定のところ、令和5年4月1日から2

年間の勤務延長をすること等について報告があった。

3 令和4年度部局評価配分事業「各部局の強み・特色に対する評価」について

吉見理事から、資料に基づき、令和4年度部局評価配分事業「各部局の強み・特色に対する評価」について、令和3年度の取組・実績に係る各評価対象部局からの提案を客観・共通指標等への貢献度等により総長が評価し、配分対象取組及び配分額を決定したこと等について報告があった。

4 北海道大学、富良野市、日本オラクル（株）におけるスマートシティ推進に関する産官学連携協定の締結について

山本理事から、資料に基づき、本学、富良野市、日本オラクル（株）の3者間において、相互の連携と協力を基盤に、富良野市のスマートシティ推進施策を共同で立案することにより、同市の一層の発展と飛躍を目指し、「北海道富良野市のスマートシティ推進に関する産官学連携にかかる協定」を締結すること等について報告があった。

5 大学間交流協定の新規締結等について、6 全学運用教員の措置について

本件については、資料の共有をもって報告とした。